

# 一般質問

## 菊地敏紀

(民主クラブ)

### 下水道未整備地区の住環境整備は

**問** 未整備地区においては浄化槽による整備が進められ、704基が設置されている。この内合併処理浄化槽設置事業では40基が設置されたが、未設置世帯が2133世帯となっている。

**答** 合併処理浄化槽設置事業は、未整備地区の住環境整備には有効な施策であるにも拘らず、本年度で事業終了と聞いているが、農村観光環境都市を目指す富良野市として、担い手、地域振興、移住定住対策を推進する上で事業の継続が重要であり市長の見解は、平成24年度で終了する理由は、設置補助の目標350基を概ね達成した事である。今後の推進については、生活排水処理対策は生活環境の向上と水環境の保全を図る上で重要であり推進する必要がある。設置補助の希望が高まっており、アンケート調査を実施し32世帯から設置

希望の回答があり、これらを参考に25年度から第3次基本計画で整備基数についての事業計画を定め毎年設置予定の状況を把握し、国の補助制度を導入し事業推進を図っていく。

### 治水対策は

**問** 市長は昨年の災害後、いち早く国・道に要請活動を行い、河川維持工事が実施されると第1回定例会で報告されているが実施状況と今後の要請活動は。

**答** ヌツカクシ・ベレイ川の掘削工は予算配分がなく、本年度工事実施に向け要望していく。他の維持工事は完了又は10月発注予定であり、今後も国・道に要望活動を行っていく。



昨年の布礼別川大雨被害

## 黒岩岳雄

(ふらの未来の会)

### JR富良野駅の周辺環境整備は

**問** 駅前及び周辺駐車場の効率的な利用を図り、繁忙期の販売機会を失わないようにすることが必要と思うが。

**答** 現在、市が管理している駅周辺の駐車場は9箇所あり、駐車可能台数381台分を確保している。各駐車場には「利用心得」の看板設置により適正利用をお願いしている。しかし、目的外の長時間駐車、駐車スペース以外の駐車等、不適切な利用もある。迷惑駐車解消のための啓蒙や、地域の町内会や商店街と連携し適正利用を検討する。また、観光客の駐車場確保のため効率的な利用方法を検討する。

### 富良野スキー場開設50年記念事業

**問** 各種事業の成果など、検証結果と経済効果は。

**答** スキー場輸送人員は道内平均が前年比99.6%の中、富

良野スキー場は109.7%。また、下期の観光入込みは上川管内前年比の平均値が96.4%に対し富良野は100.7%の結果で、このことから事業成果及び経済効果があったものと推測している。

**問** スキーに関連する冬期観光の今後の方向性は。

**答** スキーを核とした冬期観光の振興は、市の活性化において大変重要と認識している。今後誘客を進める上で商工会議所、スキー場、観光協会、旅館組合、料飲店組合、公共交通機関や関係団体と連携し、オール富良野で取り組む。北の峰地域観光振興計画の策定により、地域全体で観光振興を図っていく。



修学旅行生のスキー研修